

商

況

販賣旬報 第224號 昭和8年3月22日

製鐵所販賣部

5、6月積先物協議會

月日場所 3月14日 製鐵所東京出張所

出席者 製鐵、4社及東西問屋

議事 5、6月積先物賣出に關する件

前月迄は全部弗建であつたが、3月5日に於ける米國の恐慌により今月は其全貌は昔の磅建に復古したのが珍らしい。猶先月の約束により Charge を2圓50錢とした。

問屋側より此賣出は將して5、6月積なるや恐らく其能力無かるべし、と云ふ質問が出たが、製鐵所としては大型物は他鋼材程窮屈ならざる故問屋側の心配する程のことは無き様努力すべしと云ふ返事があつた。

5、6月積先物協議會

品種	入電冲着	河岸着値段 爲替 1/2-1/4	希望	決定	備考
角鋼 ベース	4-4-6	97.17	93	95	¥200上げ
平鋼(本所分野)	4-4-6	97.17	93	95	"
大型山形鋼	4-2-0	95.05	93	94	100上げ
工形鋼	4-0-6	93.84	87	90	300
溝形鋼(吋寸法)	4-14-0	105.03	105	104	100下げ
"(耗寸法)	4-0-6	93.43	90	90	据置
丸鋼 ベース	4-4-6	97.17			
" 9mm	4-12-0	103.38			
中小型山鋼形	4-4-6	97.17			
鋼板 6mm以上	5-13-3	104.42			
" 4.5mm	5-13-3	104.41			
" 3.2mm	5-18-0	108.36			
" 2.3mm	6-6-0	138.41			
" 1.6mm	6-11-0	142.55			
線材 B.W.G.No.5					
黒薄鋼板					
試力板 170lbs	1-13-9	36.00			
" 100lbs	0-18-4	16.35			

本月より Landing charge ¥250 とす

値段に就ては外注値段は河岸着を見れば若干の浮動あるも溝の時を除く外僅少に留まる故全部据置きを希望すると云ふことであつた。製鐵所は外注値段を考慮し各種の均衡を整理する意味より角平3圓上げ、大型山型1圓上げ、工形5圓上げ、溝形時物1圓下げ、耗物2圓上げとしたき旨開陳したるも買手は爲替の不安と外注誘發を恐れ、外注値段との間に相當の値幅の存置を主張したるに、製鐵所は買手が値段關係及積出の點を憂慮するなれば4、5月積の賣出は中止して極力積出整理に努むべしと返事したるに買手は製鐵所の先物の建値無きは市場として困惑するのみならず、他に賣らるゝ虞もあり、手當薄の者は是非切要を感じる向もありて値段も製鐵所の提案を斟酌し次記の通り希望すべければ是非賣出され度しとの懇望あり、製鐵所は他鋼材の統制もありて一應は中止したき意見なるも買手の都合も考へ5、6月積は兎に角賣出すこととし、値段は買手側希望通りにて可なるも數量は買手の満足する如きものは或は賣出し得ざるやも知れずと云ふ條件にて一應5、6月積として賣出すことに決定した。

4、5月積試力板賣出協議會

100封度据置、

170封度50錢上げ

月日場所 3月16日 製鐵所東京出張所

出席者 製鐵、4社及東西問屋

議事 4、5月積試力板賣出に關する件

1、値段 外注値段 cost は前月に比し100封度は變らざるに170封度だけ10片高値を示すと云ふ變態的の現象を呈した、一方市中相場は不相變高値唱えを續け大體100封度16圓揃み、170封度209圓揃みを唱へ居る現状で前月より軟調を示し、商内も甚だしく閑散となりたるのみならず爲替が本日は3ポイント方の強調を見、然も此爲替はスポットにて先物は益々強調と云ふ不安の状態にあるを以て寧ろ値下げを要望したきも斯くてはさなきだに閑散な市場を悪化せしむる虞ある故前月通り据置きを希望したるに對し賣手は、今迄建値の際内地市場を加味したることなく殆ど機械的に外注を標準として動きたるを以て今回もそれに準據し100封度は其儘とし170封度だけ値上げしたしと云ふ提案に對し、買手は爲替關係の不安濃厚と170封度のみ値上りとなりたる事實に對し一抹の疑點もある故是非据置と主張し結局100封度を据置とし170封度は28圓20錢と50錢上げに留めることにした。

100封度 15圓(据置) 170封度 28圓30錢(50錢上げ)

2、數量 前月通り600噸とし其他の條件も變らず。

Tin Plates April/May Shipment

	100 lbs	170 lbs
Cif. price	£ 0-17-6	£ 1-13-5
Exch. @ 1/2 %	¥ 14.36	¥ 27.42
Interest 1.3%	.19	.36
Duty	.72	1.22
Landing charge	.08	.15
	¥ 15.35	¥ 29.15

5、6月積9耗及中丸賣出に關する打合せ

9耗3圓、中丸2圓上げ

月日場所 3月14日 製鐵所東京出張所

出席者 關東共販、製鐵、4社及東西定期團

議事

1、9耗(限月1ヶ月延長) 東京側は大體2圓上げは已むを得ざるべしとの意見なりしに大阪側は据置きを希望したるも、斯る環境の際東京側に追従するより外なかるべしと云ふ買手の提案があつたのに對し、賣手は値段は外注其他を参照し3圓値上げとし數量は積遅れの緩和もあり、實際の製作能力上本月は特に3,000噸としたしと希望したるに買手は數量は定期の性質上是非其を維持され度く猶其數量の減少は異狀なる輸入を刺戟して大なる禍根を残す虞ありと云ふ意見があつたが、荷渡し得ざるものゝ賣出も無意味と云ふことで積月を5、6月渡として數量は基本の4,100噸と云ふことにした。値段は賣手希望通り3圓上げとし關東共販へ意見を述べることにした。

2、中丸 實際の輸入値段と堅調な市況を加味して2圓上げの99圓を決定方希望することにした。數量は引合數量を見たる上決定することにした。

5月積賣出美板會一番物10圓、耗物3圓上げ

月日場所 3月17日 製鐵所東京出張所

出席者 三井、高島屋及製鐵

議 事 5 月積美裝鋼板賣出に關する件

美裝鋼板の過程は販路の擴張其他の理由により理論外の値段を以て賣出したる形跡あるも、環境も甚だしく變化し、市場の地歩も一應は確定したるを以て追々と其建値の標準に近づく意味を加へ、中板及薄板の値段を参照し番物を 10 圓耗物を 3 圓上げと決定した。

數量は前月より若干増加して 450 噸とし其内 1 耗未滿は 80 噸以内のこと。其他の條件は前月通り。締切 23 日

5 月積賣出—三 S 會—据置

月日場所 3 月 18 日 製鐵所東京出張所

出席者 三井、三菱、高島屋、芝浦、日立及製鐵

議 事

1、値段据置 外注値段は前電より T 級 5 圓 50 錢、B 級 4 圓方の軟調を傳へられるので買手としては此の際値下げを希望致し度きも、値下りの程度も少く、米國經濟界の事情も目下明瞭ならざる爲め今回は据置と致され度しとの事であつた。

製鐵所としては依然外注追隨主義に變りはないので外注値段が明であればそれに従つて動く事勿論であるが、從來漸次外注に迫るの方針の元に進み今日は値幅縮少の過渡期で 4、5 圓の騰落は所謂外注追隨の程度外で未だ外注との間に大幅の値鞘ある今日多少とも値上げの餘地はあると思ふが、四圍の情勢混沌たる折柄買手の希望通り据置とすとの意が述べられ簡単に据置と決定した。

1、數 量 希望 1,093 噸、引受 1,000 噸

元來希望數量は實需から割出し殊に先行不透明の際買手としては必然ミニマムの數量として 1,093 噸を申込んだので是非共引受けられ度しとの希望であつたが、製鐵所としては、全工場に注文殺到して他鋼材は能力に數倍する申込を受けつゝあり。此處數ヶ月來、硅素鋼板には歐洲大戰後の好況時代に比適する數量を賣出し他種に比し充分厚く應じて居たが特殊需要も益々旺盛となり旁々他鋼材との均衡もあるので 1,000 噸を賣出すとの事で結局賣出數量は 1,000 噸と決定し、各社割當數量は三 S 會幹事より報告を受ける事となつた

1、締 切 日 3 月 21 日 5 月積硅素鋼板賣出値段

(イ) 電動機用硅素鋼板 B 1 級

函入のもの 1 噸に付 金 305 圓 裸バンド " 金 295 圓

(ロ) 電動機用硅素鋼板 C 1 級

函入のもの 1 噸に付 金 325 圓

(ハ) 電動機用硅素鋼板 D 1 級

函入のもの 1 噸に付 金 345 圓

(ニ) 變壓器用硅素鋼板 T 1 級

函入のもの 1 噸に付 金 420 圓

(ホ) 2 級品 3 割以内混入差支へなし

2 級品の賣價は各々 1 級品賣價の金 30 圓引のこと

(ヘ) 硅素鋼板厚物は T 級品は金 10 圓引其他のものは各種共 5 圓引のこと

Latest Current Prices of Electrical Steel Sheet

March 17th.

	Stalloy (T)	English Special Lohys(B)
Cif. Yokohama	£ 27-7-9	£ 20-18-9
Exchange 1/2	¥ 438-20	¥ 335-00
Interest 1-3%	5-70	4-35
Import duty	6-77	6-77
Landing charges	1-10	1-10
per long ton	¥ 451-77	¥ 347-22
per 1,000 kgs.	444-63	341-73

4、5、6 月積小型山形鋼共販理事會—3、4、5 圓上げ

月日場所 3 月 13 日 製鐵所東京出張所

出席者 釜石、製鐵及三井物産

議 事 4、5、6 月積小型山形鋼賣出に關する件

1、數 量 前月の協議會の際には freight の値下りなどが祟つて外注安で色々と論議された結果三様の値段となつた。然るに今月は先づ數量の點が問題となつた。一般需要が劇増したのに加へて突發的の特急品や、出荷が豫期程見られないと云ふ事などが綜合されて市中相場を刺戟して永い間外注値段を遠く上廻つた異常な高値に置くは無統制な外注を誘發して市場を混亂せしむる虞が多分に含まれて居るから、積遅れを迅速に整理して然も賣出數量を多くして呉れと云ふ希望が出たが、共販としては買手側の希望理由は充分認めることが出来るが、他鋼材の關係もあり思ふに委せぬ點もある旨意見を開陳した結果、買手側では己むを得ぬ非常手段を採り異例として相當多量の輸入を斷行して緩和するが、共販の統制を助くる唯一の手段にて此外策なかるべしとの事にて、共販も買手の今回の所置は統制上己むを得ざるものと云ふことに意見の一致を見た。

猶積月に就ては輸入品に對抗する意味より限月を先に 1 ヶ月加へて特に 4、5、6 月積となすことにした。

Small Size Equal Angle Quotation

Tokio, Mar. 11th. 1933

Specification	Hamburg. Tel. Mar. 10th. 33.	Exch. @ 1/2-3/8	T-day's Market Price	Apr./May shipment
mm mm				
1/8" x 3/4" (3x20)	£ 5-0-0	¥ 109-29	¥ 140-00	@ ¥ 110
1/8" x 1" (3x25)	4-16-0	106-00	135-00	
" x 1 1/4" (3x30)	4-14-9	104-98	135-00	105
" x 1 1/2" (3x40)	4-14-9	104-93	135-00	
3/16" x 1 1/4" (5x30)	4-14-6	104-77	130-00	
3/16" x 1 1/2" (5x40)	4-7-6	99-01	130-00	
" x 1 3/4" (4x45)	4-6-0	97-78	120-00	100
1/4" x 1 1/2" (-)	4-7-6	99-01	128-00	
1/4" x 1 3/4" (6x45)	4-6-0	97-78	120-00	
Import Duty		¥ 25-06 per L. T.		
Charges & Int.		2-50 "		
1 K. T. =		0-9812 L. T.		

2、値 段 實際の外注値段と市中相場の強調を考慮し次記の通り値上げと決定した。

A B C
110 圓(5圓上げ) 105 圓(4圓上げ) 100 圓(3圓上げ)

5、6 月積中板共販賣出理事會—3 圓上げ

月日場所 3 月 15 日 製鐵所東京出張所

出席者 東海、製鐵及 4 社

議 事 5、6 月積中板賣出に關する件

1、値 段 今月に於ける中板の外注値段は他鋼材の保合若しくは軟調なるに反し相當強調を示し特に 3・2、4・5 は 10 圓揃みの高値となるも 1・6、2・3 が比較的僅少の値上りに留まりたるを以て一律に 3 圓上げを買手は要望し共販も大體妥當なる希望と認め次記の通り決定した。

1-6mm 2-3mm 3-2mm 4-5mm
133 圓(3 圓上げ) 128 圓(") 115 圓(") 108 圓(")

2、締 切 3 月 20 日

Chuita May June Shipment

15/3/33 Tokio

	May/June Shipment	K. Ton	Kettei
1-6mm	£ 6-9-0	¥ 140-89	133
2-3	6-2-0	135-08	123
3-2	5-17-0	124-10	115
4-5	5-11-6	119-54	108
Exch. 1/2 1/4			
Landing Charge	¥ 2-50		

5、6月積中型山形鋼賣出理事會—共販繼續、値段据置

月日場所 3月15日 製鐵所東京出張所

出席者 鋼管、東海、製鐵、4社及東西定期團

議 事 1、5、6月積中型山形鋼賣出に關する件

1、外注値段は別表の通り前月に比し3圓以上の値下りとなり、共販値段表面上之を上廻る如くなりたるも、市中も現在は堅調を續け居る際なれば値下げすることも市場への影響を考ふる時は之を敢行する程度にはならざるを以て不等邊のエキストラを撤廢して95圓の本値段とせられたし。

猶先月迄問題となりたる積出も今月は各社共相當順調となり、アウトライダーの脅威も大したことなく、外注だけは追々と入荷を見る様子で甚だしく關心事と考ふと云ふ買手の説明があつた。次で理事會に入り、實際の外注値段は買手提出のものより相當高値にあるは事實なるを以て別段値下げする程の事もなく不等邊との値開きも別に撤廢する理由も見出せざるを以て全部前月通り据置きと提案し其通り決定した。

2、數量に就ては諸種の事情により東西の均衡を亂さるゝ虞あるを以て共販内部に於て振替ることあるやも知れざる故承認ありたしとの事であつた。

決定事項 等邊 95圓(据置) 不等邊 96圓(〃)

3、中山共販は3月31日を以て期限満了となるも引き續き9月30日迄繼續のことに決定した。

Quotation for Chugata-Angle

15th Mar, 1933

May/June (本月入電)

Cif.	£ 4-2-0
Ex. ½ ½ (July)	¥ 67.83
Duty	25.06
Charges	2.50
Per long ton	¥ 95.42
Per K. Ton	93.92

12月中大陸市況

8月初旬から騰勢に轉じた大陸市況も11月9日のブラッセル取引所に於ける建値を峠として落調に變じてゐる。ブラッセル取引所の相場アントワープF、O、B、に見るに11月9日には鋼板 $\frac{3}{8}$ "は3-5-0、高値のものは3-7-6、棒鋼は3磅丁度を唱へられてゐたが月末30日の相場は鋼板 $\frac{3}{8}$ "が3-3-0、棒鋼が2-17-6乃至2-15-0まで下押した。

此の傾向が何日まで續くであらうか？ 豫見は、殊に國際間の政情混沌、戰債問題の成行不明、爲替の變動激甚等難題の山積してゐる際市況の先行を豫想する事は至難であるが12月は不需要期であり、基督降誕祭も近附いてゐるので年内は到底立ち直らないとするも年が明ければ再び好轉するのではあるまいかと見る向が多く春高氣構に落調ながら人氣は落着いてゐる。12月中のブラッセル取引所成品市場に依つて此の間の消息を知り、大陸の市況を略推察する事が出来るのではあるまいか、狀勢次の通りである。

12月7日 爲替市場亂調子の爲め商談見送られ値段弱含みながら市場品掠れの爲めクリスマス前に需要再び擡頭すると見られ、氣配概して良好である。尙ほ英國との取引は爲替情勢に影響されて殆ど停止の狀態であるが、12月末或は1月始めには磅價の恢復も見込まれてゐるので同國向輸出も誘發されるものと觀察する等先行樂觀にベルギーメーカーの如き、現在の安値には賣應せず市場より手を引く狀態である。先年不況深刻の頃には飛び附いた値頃も今では

喜ばれず彼は思ひ合せれば今昔の感に堪へずと云はれてゐる。

先週2-17-6を唱へてゐた棒鋼も今日では2-15-0となり、工形は佛蘭西メーカーの大部分が一齊に賣込んだので1志方下押し、山形、大型は變らざれど中型は先週の2-16-0に對して2-15-0と弱含み、線材も亦4、5志方の暴落を傳へられ、鋼板 $\frac{3}{8}$ "は3-3-0乃至3-5-0、 $\frac{1}{2}$ "は3-7-6乃至3-10-0と保合つてゐるが實際の取引は尙ほ安値に成立すると云はれてゐる。

12月14日 國際鋼塊組合に於ける割當量を、いかなる標準に依つて定めるかに就て國際間に意見の相異があつたが改めて1932年下半年の生産量を標準とする議案が提出される事となつたのでベルギーメーカーは大量を安値に放出して實績を擧げんとし、一方品薄に堪へてゐた需要家は好機逸すべからずと安値に買進む事となり値段軟弱ながら注文殺到し異様な風景を現出したと云はれてゐる。

今日の世界は總てに於て混沌、鐵鋼界も御多聞に洩れず、通稱鋼板紳士協約は解消されたが他方に於て、效果的結果を得られず散會したとは云へ國際フープ組合設立の會合が開かれ尙復前述の國際鋼塊組合更改も議せられてゐる等破壊と建設は隨所に起つて居るので相場も氣配も常道を以て律する事が出來ず、術策が交はされ掛引が行はれて、此處にも同じく混沌たる時相を現出してゐる。

そこで棒鋼はベルギーメーカー2-12-6と安賣シルクセンブルグメーカーは2-12-0乃至2-14-0を唱へてゐるが東洋向大量の引合はベルギーメーカー同様の値段で成立したと云はれ、工形は佛蘭西メーカーの競争依然として激しく、前週より1志方下押ししてN、P、は2-2-0、B、S、は2-4-0となり中型山形ばかりは2-15-0で保合つてゐるが鋼板は紳士協約分裂の爲め $\frac{3}{8}$ "は3磅丁度 $\frac{3}{8}$ "は3-2-6と惨落である。

12月21日 國際鋼塊組合に於ける1932年下半年標準説は望み薄と見られ従つて17日の巴里會議の後には獲得量目的の安賣は無く騰勢に轉ずるものと豫想は裏切られて相場は依然落調を續けてゐる。尤も年末の買氣沈滞は恒例であるしメーカーも1月半までの操業量流りの爲め自ら賣り崩すからであるが假令割當量に關する論議は有るとも國際鋼塊組合更改に對する努力は重ねられ、續て國際共販組合事務所の設立も期待されてゐるので相變らず春高好轉が氣構へられてゐる。

前週より今週の初め頃までは未だ東洋方面より相當の引合があつたが、今日はそれさへ影を潜めて市場頗る閑散である。先週2-12-6にまで落ち込んだ棒鋼は復々下押しして2-11-0となり、工形は佛蘭西筋の競争熾まらずして軟弱、山形は活氣更に無く中型山形は2志乃至3志の惨落、鋼板續落調依然として2-17-6で手放すメーカーもあると云はれてゐる。

12月28日 斯くて12月は徹底的に落調を辿り不味沈靜に終始し今日の相場は益々下つて遂に先年8月の底値に迫つた儘越年する事となつた。顧れば奈落より九天へ、九天より奈落へ亂高下の限りを盡した7年の市況であつたが屢々報ぜられて居る通り現在の落調沈靜には充分反撥性が含まれて居るので過去に見る悲觀的氣層は薄く愈々1月より本調子の好況が来るものと觀察されてゐる。

今日の相場は次の通りである。(F、O、B、アントワープ)

Steel bars	2-7-6
Joists stand. sect.	2-1-0
Joists brit. sect.	2-3-0
Rods assorted $\frac{3}{8}$ " - $\frac{1}{2}$ "	2-13-0 to 2-14-0
Plates $\frac{3}{8}$ "	2-15-0
" $\frac{1}{2}$ "	2-19-0 to 3-0-0

ブラッセル 齋藤囑託通信

2月14日發信 今週の市況は比較的閑静を極め東洋の戦況前途を案じ英國の東洋向鐵材輸出禁止案の噂や支那海の戦時保険率の騰貴やにて市場一般は不安に驅られ厚板を除き一様に相場は下落致候

	Export	Inland
Bars (base)	£ 2-11-0	fr. 500
Angle (heavy)	2-10-0	500
" (med./small)	2-11-6	—
Joist (B. S.)	2-6-0	510
" (N. S.)	2-4-0	490
Hoos (base)	3-10-0	675
Blooms	2-1-0	360
Billettes	2-2-0	375
Sheet bars	2-3-0	380
Plates 3/16"	3-5-0	600

國際鋼塊カルテル最終結成會議は既報の通り2月17、8日の兩日巴里にて開かれ輸出割當量も愈々確定せられ申候即ち以上本取極めによれば白耳義ルクセンブルグを前報の20%の代り50%を得残る50%が佛獨間に割當てられ申候、即ち

輸出總量は680萬噸より1,050萬噸迄の場合次の通り各國へ割當てらるべきなりと云ふことに御座候。

(1) 680萬噸未滿の場合

獨逸及佛國 50.43% 白耳義ルクセンブルグ 49.57%

(2) 680萬噸の場合

獨	逸	佛	國	白耳義	ルクセンブルグ
29.20%	20.60%	29.00%	21.20%		

(3) 1,750萬噸の場合

獨佛グループ 57.17% 白「ル」グループ 42.88%

即ち輸出量の増加に従ひ獨佛グループの50%より57%と増加し白「ル」グループは反之50%より40%と減少致居候。

因みに共販機關の商議も順調に進み各品目別に巴里、ルクセンブルグ及本日の獨逸デュセルドルレ市に於てそれぞれ即時組織を見申候。

東 西 市 況—待機

強烈な刺激も度重なり人間の神經は麻痺し易い、まして歐洲大戰と云ふ大儲時代を経験した鐵鋼人の圖太い神經「近來益々太さを増大して50錢の損にも青息吐息の半病人の様な見苦しい悲鳴を擧げた僅か1年前の事はケロリと忘れて、随で10圓や15圓では商賣でない、30圓40圓が當り前、角兵衛になつてどうやらチョツピリ儲かつた様な氣がすると云ふ程度に早變りして半歳やそこらで4、5年分の損を取り返して猶餘りある程の利益を得ても1人の狂人を出したとも聞かず、愈々仕入は敲いて賣値は高くと空嘯き、「年内の輸入はクリスマスカードだけで鐵の輸入は1噸もありません」と云ふ誠に神妙な言葉を聞いたのは確か去年の初秋の様に覺えて居るが、それが今日では「輸入の爲に製鐵所の不足能力を助けて國家の爲め非常に盡力したから賞勵局から勳章を戴くであらう」と云ふ程世の中が一變して桑海の感が寔に深刻である。

鐵に大して關係はないとは云ひながら弗問題にしても當座は青くなり赤くなつたりしたが愈々精々22弗と見極めが付くと急に氣が強くなり市場も何となく強含みではあるが、田舎の方では未だ弗問題で思ひ切つた買氣も現はれず、市中も眼前に迫つた來勘を狙つたものか一寸買氣が内訌してゐる有様と見られて居る。

東 京 市 況

丸 鋼 6mmは最近大阪の伸鐵物の進出により緩和氣味となり9mmは當所積出が暫く途絶えて居ると云ふので駢りを傳へられ12mmは永い品掠れに強調を續けベース物は品拂底の觀があつて現物

108圓、先物105、6圓迄の買氣ある程堅調となり中丸は益々潤滑して異常の高値唱へとなり、寧ろ太丸の方が之を下廻つて15圓揃みと稱へられて居る。

角、平 鋼 角の切れ物65の如きは前旬以來未だ緩和されず14圓を持続し其他も一般に強調、平は伸鐵關係などにより大阪より相當上鞘を唱へて居る爲め一部では西路と平均運動が起きて稍軟勢と見られて居る。

型 鋼 花形中山の硬調は變らざるも65など若干の入荷を見て前旬よりは稍平靜となつた觀があるが未だ16圓臺と云ふ突飛値段を示してゐる、棒鋼は高値ではあるが前旬から見れば表はれた値段は概して安値となつて居るが大型物は今迄の中間を目標に値段が均一される傾向が見えて來た、即ち溝の65×125や3×6など云ふ物は別格として等山の130や150不等邊の100×150などが強含みとなつた様に安値物が追々と上伸氣味なのに反し、工形の125×250が落調を辿り初めた様なのがそれである。

鋼 板 中板は未だ急激な騰落状態を改めず16mmも東西で思惑が出て反撥し、23も品薄と見て硬化し、32も最近策動買で値を煽られ、45だけは弱含みと見られ、60は値段としては相當な處を保つて居るが氣持は一寸氣迷ひと見られ、80以上の厚物はシャー方面が安値で引き受ける者も出て來て16圓を割つた模様である。

大 阪 市 況

丸 鋼 今回の米國のパンックにより爲替取引の一時的中止を餘儀なくされた。従つてこの中止期間中關係者は敏感な臆測を試み、或者は對米爲替相場は25弗といひ、又或者は30弗と唱へ、それぞれ理論的體系を整へてゐたが、その理論が一つとして當つたものはない。即ち爲替相場が21弗前後を彷徨するであらうなど、は春の夜の夢ほども思はなかつたことであらう。とかく理論は事後に至つて捏ねあげるのが最も正しい、換言すれば最も正確なる理論は悉く史論の範疇を脱せぬ。この意味に於て硬軟材料の交錯してゐる昨今の鐵鋼界も前途を卜することは困難であるが兎に角現下の歐洲政局の尖鋭化竝に弗の國アメリカの財界を正視する必要があらう。

6mm、8mmは一時軟調を傳へられてゐたが昨今では需要擡頭と共に相場も上向歩調に轉じた模様である。9mmは市中品掠れの折柄又も當所もの1ヶ月積止めとの報に市場は異常な緊張を示してゐる。12mm以上のベース物は1部間屋筋の投物も1巡し且つ需要擡頭と共に急反撥を演じた。中丸は市場品皆無の處へ當所よりの積出制限のため17圓と目立つて高い相場を唱へられ従つて抜け目のない民間メーカーは早くもこの製作に着手したとの噂もある。太丸は手當薄の處へ軍需品用として大量消化されたため暴騰。

猫 逃 て 梅 う ご き け り 臘 月

角、平 鋼 角鋼小形ものは不變。中形38、65、75mm等は極端なる品掠れにて強調を示してゐる。平鋼は當所よりの出廻り不順調なるため伸鐵物で補つてゐるが間に合はず且つ名古屋、東京方面よりの注文殺到し目下異常な活況を呈してゐる。

型 鋼 小形アングルは當所竝に釜石の荷廻り悪く目下需給のバランスが取れず相場は異常に高い。中形アングルは共販より積遅れのため相場は天井知らずの有様である。6×65は相變らず花形役者として活躍してゐる。大形アングルは當所の積出しに一時は軟調を傳へられてゐたが昨今では他のものゝ硬化につれて幾分見直した。チャンネルは當所の積遅れのため概して強調裡に推移してゐる。ジョイストは市中相場は安い方ではないが荷動きききたため氣配は凡調

鋼板 1、2 中板は昨今思惑品の入荷弗々あり従つて市中氣配は幾分軟化した模様であるが四圍の情勢から見て先行期待する向が多い。厚板 6mm は軍需品として相當消費された様子で相場は高い。其他のものは目先外注品の入荷を氣構へて不冴。

線材 弗不安のため先般來軟調を示してゐたが本月14日正金建値 21 弗發表とともに幾分氣をよくしたと云はれてゐる。然し目下製品安のため商内は閑散と云はれ従つて相場は先向來保合である。

鐵力板 對米爲替も豫想よりも安く本國製品は高値を唱へられてゐるので先般來小反撥を演じた様である。賣行はさして多い方ではないが最近伊太利ものが割安のため市場では採用されてゐる。

訂正通知

旬報第 222 號掲載 昭和 8 年 2 月中發表各種鋼材先物建値表 中小型山形鋼 3mm×25mm—5mm×30 4、5 月積の 99 圓及厚板耳付 3、4 月積の 97 圓は誤植につき削除し、小型山形 5mm×40mm—6mm×45mm 3、4 月積は 97 圓及び中型山形不等邊は 96 圓の記入洩れに付訂正す。

旬報第 223 號掲載 「2、3 月積及 3、4 月積中型山形の申込と引受」の締切り日は誤に付き次の通り訂正す。

2、3 月積締切日 12 月 24 日
3、4 月積締切日 1 月 19 日

販賣旬報 第 226 號 昭和 8 年 4 月 12 日
製鐵所販賣部

6、7 月積先物協議會 一週時 1 圓、其他 2 圓上げ

月日場所 4 月 7 日 八幡製鐵所 出席者 製鐵及 4 社
議事 6、7 月積先物賣出に關する件

買手側希望としては一般の賣行も愈々一段落となりたる模様なるに據り此際全部据置強張ありたるも、歐洲のシンデケートの協定整ひ輸入値段も値上りを示し且つ米國財界も好轉の氣配にして先行も好望さるゝ關係上其れ等を理由とし、双方協議の結果溝形寸法は 1 圓其他は 2 圓値上げと決定した。

6、7 月積先物協議會

品種	入電沖着	河岸着値段 (爲替 $\frac{21-7}{12-\frac{1}{16}}$)	希望	決定	備考
角鋼 ベース	£ 4-11-0	¥ 99.69	97	97	¥ 2.00 上げ
平鋼(本所分野)	4-11-0	99.69	97	97	"
大型山形鋼	4-10-0	98.89	96	96	"
工形鋼	\$ 14.70	95.20	92	92	"
溝形鋼(吋寸法)	17.00	105.83	105	105	1.00 上げ
"(糎寸法)	14.70	95.20	92	92	2.00 "
丸鋼 ベース	£ 4-11-0	99.69			
" 9mm	4-17-0	104.47			
中小型山形鋼	4-10-0	98.89			
鋼板 6mm 以上	5-17-6	120.82			
" 4.5mm	5-17-6	120.82			
" 3.2mm	6-9-0	129.93			
" 2.3mm	6-16-0	142.41			
" 1.6mm	7-0-0	145.69			
線材 B.W.G. No5	\$ 24.00	135.29			
黑薄鋼板	£ 12-5-0	242.72			
鐵力板 170 lbs	1-13-9	29.05			
" 100 lbs	0-18-4	15.83			

5、6 月積先物の申込と引受

計數の整理が遅延した爲め掲載の遅れたことをお詫する。

5、6 月の賣出に就ては工場能力關係等により工場毎に數量を定めて約 3,200 噸の賣出しを行つて之れに依つて申込を受けたので、市場全般としての空氣は此申込に反映せしむることは出来なかつたが、最近の市場趨勢から判斷する時は此數量は將來に於て恐らく市場價格を穩健に推移せしむるに相當役立つものであらう。

5、6 月積先物申込高

品名	東京	大阪	名古屋	其他	合計
角鋼	—	—	—	—	—
平鋼	86	45	—	—	131
等	163	230	—	—	393
溝工	629	932	15	10	1,586
合計	361	733	—	—	1,094
合計	1,239	1,940	15	10	3,204

5、6 月積先物引受高

品名	1、2 小形	3 小形	1 中	2 中	1 大	2、3 大	4 型	合計
角鋼	—	—	—	—	—	—	—	—
平鋼	—	—	—	—	—	131	—	131
等	—	—	118	42	—	193	—	393
溝工	—	—	—	33	786	913	154	1,586
合計	—	—	—	—	—	1,009	85	1,094
合計	—	—	158	75	786	1,946	239	3,204

4、5 月積先物引受數量

品名	1、2 小形	3 小形	1 中	2 中	1 大	2、3 大	4 型	合計
角鋼	—	—	—	—	—	—	—	—
平鋼	—	—	—	—	—	1,041	—	1,041
等	—	—	431	237	15	474	—	1,187
溝工	—	—	—	435	513	829	1,037	2,814
合計	—	—	—	—	—	1,626	560	2,186
合計	—	—	431	702	528	3,970	1,597	7,228

泣くのを理由に嬰兒の慾望の儘飽食せしむるは決して親切な親として探るべき道でなく、叫ぶを押へて撫養せしめてこそ健全な兒童となるべく、其意味より之は下痢止め位の效果はあるであらう。

5、6 月積鋼板の引受

鋼板は數量も尠く、他鋼材の隆に入つて大した存在も認められぬが、それだけに無いとなると 300 圓 400 圓と突飛な値段も出るほどで、今でこそ品が行き亘つて居るが、最近の「物皆騰る」の時期に外注に行つた數量も馬鹿にはならず、3 月入荷の分だけでも正に 1,000 噸を越えた、甚だしく狭い市場の鋼板の 1,000 噸は相當の影響を與へるものと思はれる。

5、6 月積鋼板申込及引受高

寸法	4.5mm	6mm	8mm	9mm	計
定耳	25	20	—	5	50
付	60	95	10	15	180
計	85	115	10	20	230

4、5、6 月積小型山形の締切

元來思惑性の慇懃物丈けに需給は比較的平衡を持して居たが、現下の情勢では買手の希望は到底満し得べくもないので、大阪は申込を省略して直ちに割當て其他は從來通り申込を受けて計 2,400 噸が賣出されたが、品不足は遂に外注品の助力を仰ぐ事となり、東京、大阪に各 300 噸の外國品を見ると云ふ、共販創設以來の珍らしい事態を現出してゐる。

4、5、6 月積小型山形鋼申込高及引受高

區別	申込高	引受高
先	釜石 鐵製所 計	釜石 鐵製所 外注 計
東大	775 1,508 2,283	484 210 300 994
名	— — —	600 300 300 1,200
古	63 80 146	86 60 — 146
其	39 33 72	30 30 — 60
計	— — —	1,200 600 600 2,400

備考 大阪は申込を受けず直ちに割當てたるものとす。

4、5 月積中型山形の申込と引受

定期と云ふ極限された箱で制限されて居る中山は昨日までの旺盛な需要を見せらるゝと益々供給不足の錯覚を助長して實體の数倍に感ぜしめられ、其上共販としては突発的な已むを得ぬ特需に遇ふて引受積量も最大限度迄受くるを得ないと云ふ状態に到つて 4、5 月積は約 6,000 吨の引受けとなつたので、先般來大部外注に走つた様子があるのは將來相當の警戒を要するものと考へられる。

4、5 月積中型山形鋼申込高

揚 品 地 名	京濱揚	伊勢灣揚	阪神揚	計
等	2,818.5	280	2,057.0	5,155.5
不	331.5	—	673.0	1,004.5
計	3,150.0	280	2,730.0	6,160.0

5、6 月積中板の申込と引受

中板は大阪が申込を受けず直ちに割當てを行ふので申込の實勢は分明せぬが、分つたとしても共販の賣出數量が決して申込の全部を満足させ得ぬと云ふことが徹底して東京方面でも拱手割當を待つと云ふ向も大部出て來て居るので、放任して置いて申込を見るのとは大部大勢が異なるものと思ふ。然し此 8,000 吨足らずの數量でも決して實際需要の數量で無く、可なり多分の過剰が含有せられて居ることは斷言出来る。引受高で東京が只の 700 吨と云ふのは例の外注品を割り當てる關係から僅少となつたもので、市場に出る實際の數量は之に外注を加へたものである。

5、6 月積中板の申込及引受高

	申込高					引受高				
	1'6mm	2'3"	3'2"	4'5"	計	1'6mm	2'3"	3'2"	4'5"	計
東	1,845	795	1,820	955	5,415	230	210	215	45	700
大	610	(190)	(590)	(210)	1,600	610	190	590	210	1,600
名	古	250	50	270	115	685	40	20	30	100
其	他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2,705	1,035	2,680	1,280	7,700	880	420	835	265	2,400

6、7 月積小型山形共販賣出理事會—未決定

月日場所 4 月 4 日 製鐵所東京出張所

出席者 釜石、製鐵及三井

議事 6、7 月積小型山形鋼賣出に關する件

小型共販の何時も月初めにある關係もあらうが何時も色々の問題を提供する。先々月は運賃關係から一品ではあつたが他鋼材の先頭を承つて 1 圓値下げをなしたそうかと思ふと先月の様に表明して外注で統制を探ると云ふ様な事が起つた。處が今日は 4 日入電で永い間問題になつて居た、大陸の輸出組合が構成されたと云ふ報を入れ、先高氣構から大陸のクォーテーションが出ずと云ふ状態が出現した。それで對象とすべき外注値段がないので賣出値段を決めることは不自然であるので、大勢を見た上決定することとした。

然し此儘放置する時は外注に走る虞もあるので、6、7 月積として大體見當は 1,200 吨位引受けることとし適確な數量は値段決定の時發表することに決定した。

3 月中三港輸入概況—激増

(1) 昭和 3 年好況時の三港輸入は 1 ケ月 6 萬吨前後であつたが、5 年下半期の不況初期には 2 萬吨前後となり、引續き減少の一途を辿つて昨年下半年には遂に 5、6,000 吨が常態と見られる迄に激減した。是は不況と保護施設と爲替關係と統制力に依る現象であつたには相異なるが、他面本邦鐵鋼界が自立の期に一步を踏み入れたものとして喜ばれた。然しながら立ち上つた許りの鐵鋼界としては今回の降つて湧いた好況とガツシリと組むには餘りに相手の出足が早く力が強かつたので、腰を据へる暇も無く需給のバランスが

破れて本年に入つて再び輸入の増加を招かざるを得ない状態となつたが、今月は豫期されてゐた事とは云へ俄然 2 萬吨を越へて前回の好況末期不況初期の頃に立ち返つた。

我國の需給の調節が破れてゐる今日、或る程度までの輸入は萬止むを得ないとしても限度を越へる暴食の後に來るものは？ 4、5 月は需要期である而も近來の勢を以てしては今後も輸入は旺盛を極めるのであらうが、健康體ではなく壯年ではない現時の經濟界、鐵鋼界にとつて若し暴食が自滅への一步とならねば誠に幸である。

歐洲からはしきりに「驚異に價する極東よりの注文殺到」を報じてゐる。顧みて我國今日の需要がいつまで續くであらう。増産は遠き將來であらうか製鐵合同に依る市價の強調が豫期されると云ふのであらうか、株式市場と同じ様にインフレーション景氣々構だけで妄動してよい性質であらうか、人各々見解を異にするであらうが熱湯を呑んだのも最近の事であつた。再び其の愚を繰り返さぬやう切に善處が望ましいと云はれてゐる。

(2) 神戸、横濱に輸入された丸鋼は殆ど特殊高價品で内、大連からの 40 吨ばかりが安値に輸入されてゐるが、之れ復太丸で特殊需要向と見られてゐる。處で時勢を反映してゐるのが大阪である。大阪には昭和 5 年 3 月以來久しぶりに 600 吨餘が輸入され而も中丸にボツボツと市場向の物が混入され始めた。

角、平は相變らず特殊物で品薄を傳へられながらも思惑の對象となるものではないので他鋼材の波瀾をよそに落ちついてゐる。

久しく根絶の姿であつた型钢も今日は愈々 1,000 吨以上の輸入となつたが其の大部分は大阪の等邊山形である。其の内中山 730 吨、小山 180 吨に純然たる市場向の物であるが、小山の如きは共販でも外注に依つて需給の調節を計らんとする時勢では此の程度は致し方の無い數量とするも少しでも荷動きが順調となれば是れ丈けのものは重荷となる運命にあると見てよいのではあるまいか、此の他横濱の等邊 75 吨も 50mm×6mm と云ふ市場向品である。

溝形は大阪の 14 吨が 3"×6" なので一寸摘んだ格構と云はれてゐるが、其の他は日本に無い寸法物である。

最近條鋼は特殊な物を除き殆んど自給自足の域に達してゐる筈であるが、異常なる景氣に誘はれて今日はとうとう手を出したと見るべきであらう。

鋼板 0.7mm 超は愈々本調子となり遂に鉦力を凌駕して 6,500 吨となつた。昭和 5 年、1、2 月に 7,000 吨の輸入を見た以外此處數年來嘗て無い大量である。以て如何に厚板、中板界が躍つてゐるか窺ひ知ることが出来る。

中板は 2,700 吨、厚板は 3,500 吨である。而も大陸からの情報は日本からの引合過重の爲め建値を見合せたとか、注文に應じ兼ねてゐるとか空恐ろしい事を傳へてゐる。それが若し事實とすれば厚板中板界は今後は何うなるであらう。幸にして中板には問題がなかつたが 500 吨の申込が 15 吨となつたりする厚板には引取未済と云ふ耳新しい問題もある、再思三考を切望する。

鋼板 0.7mm 以下は全く輸入されず累計に於ても前年同期の 5,000 吨に對して本年は 150 吨と云ふ少量である。

鉦力は珍らしくも鋼板 0.7mm 超に王座を護つてゐるが矢張り 5,000 吨を越へて輸入界に猛威を振ひ鋼板と合計して輸入の過半数を占めて居る。

軌條 大阪の 62 吨はスクラップ、横濱の 38 吨は Bridge rail で完全に自足を物語つてゐる。シートパイリングは根氣よくラルゼンが輸入されてゐるが、是れは本所品の進出につれて漸次驅逐され

る運命にあり、それが只時期の問題に過ぎないので本年の累計は前年同期の 8 分の 1 となつて其の間の消息を裏書してゐる。

線材 は本月から供託品も加算したので前月の約 3 倍となつたが供託品 1,600 吨を除けば前月と大差無く、累計に於ても前年同期には供託品が入つてゐるので本年累計が少なくなつてゐるが、之れ亦供託品を加算すれば前年よりも約 2,000 吨の増加である。

鋼管 は漸減を辿つてゐるが未だ外注を駆逐する點には達してをらず、之れも亦着手されんとしてゐる本邦鋼管製作業の努力に俟つものであらう。「其他」の中で注目すべきは縞板の 1,000 吨である如何に需要が擡頭し供給が少いとは云へ、市場の狭い物として是れは又餘りにも過大の數量として擲擲されてゐる。

(3) 本月の輸入の半數は大阪が占め而も丸鋼、等山、鋼板、鉄力線材と云ふ主要品種で且つ本月の思惑の對象となつた物である。大阪港の設備の關係と販路の廣いと云ふ原因もあるものであらうが、關西方面が如何に敏感？に動くかを示すのではあるまいか。

大阪を第一として神戸も横濱も共に本月の輸入は激増し、今後も亦寒心すべき事情にあるが、内容を仔細に検討する時此の増加の主因は懸つて鋼板の思惑にあり、各種鋼材の事情には勿論時勢相應の波動が映されてゐるが、驅逐されたる物には依然として輸入困難の傾向が認められ、無條件に輸入が驅逐されてゐるのではないので一概に本邦鐵鋼界の前途を悲觀するには當らぬと見られぬ事も無い。

要するには本月は已が刈り、己に還へる種を蒔き善根を施した善惡發祥の月と云へるのではあるまいか。

ブラッセル齋藤囑託通信

4 月 3 日入電 市況閑散、値段左の通り。

棒鋼	大型山形	中小型山形	工形(B, S)
2-6-6	2-6-0	2-7-0	2-3-6
鋼板(3/16")	シートバー (assorted)	ピレット (4")	
3-6-6	2-2-6	2-2-0	

3 月 11 日發信 今週の市況は獨逸政情の不安米國財界の恐慌東洋戰況案じ等にて一般に買控へ沈靜を極め只日本よりの引續き厚板その他買附目立ちて多量なりし爲鋼板類の相場は寧ろ高値を唱へたるも他の品種は一般に先週に比し、1、2 志下押を見申候國際品特別共販機關組織委員會の引續き獨逸デュセルドルフ市に開かれ尙來週は當地に集合を見るならんと申居候順調に商議を進められ居る模様に御座候

	Export	Inland
Bars (base)	£ 2-5-0	frs. 480'00
Angles (")	2-7-0	500'00
Joist B.S.	2-4-6	490'00
" N.S.	2-3-0	470'00
Hoops (base)	3-10-0	675'00
Billettes	2-2-0	375'00
Sheetbars	2-3-0	380'00
Plates 3/16"	3-5-0	600'00

同 19 日發信 市況の幾分見直したるは 1 に歐洲政況の立直りと米國財界恐慌の目鼻つきたるため將又目下引續き商議中の共販機關組織完成近きにある等のため人氣の好轉ありたるためにして取引は未だ厚板以外纏まりたるものなき由なれども相場は先週に比し、

1、2 志高を唱へ月初めの相場へ持直し申居候即ち

	Export	Inland
Bars (base)	£ 2-7-6	frs. 480.00
Angles (heavy)	2-7-0	480.00
" (Med Small)	2-9-0	495.00
Joist N.S.	2-3-0	480.00
" B.S.	2-4-6	490'00
Blates 5mm or 3/16"	3-7-6	600'00
Sheetbars	2-3-0	380'00
Beillettes	2-2-0	375'00

Hoops (base)

3-10-0

675'00

東西市況一閑散

期待した 4 月は來た。事あれかしと待ち構へた 4 月は豫期に反して閑寂そのものである。實需、仲間、地方の三拍子が揃ひも揃つて全然影を潜めて一向動く模様も見えぬ。緊いだ希望が相當大きかつただけ落膽の程度も可なり大きくて、今旬は鐵鋼に關しては可なり大きな衝動と云へる。4 月 4 日に於ける歐洲鐵鋼カルテル結成による値上げ氣構への建値發表中止も一向響いた様子も見えず、成行相場は概して 2、40 錢の軟調を示し今迄其聲きへ聞こえなかつた「伸鐵々々」の噂が細丸や角平に現はれる程の弱氣になつて居る處へ 3 月の外注 1 萬吨増が相當利いて鋼板類は下放れ氣味と云はれて居る。

元來「過不足」は寔に紙一重で 3 月初旬にあれば品不足を叫ばれた薄板の一角が崩れたと見る間に、一時は 200 圓の壘を摩するかに見えて、出さなければ工場が動かぬ様に云はれて騒がれた線材も僅か旬日の間に崩壊して 120 何圓が出來たと云はれる程になつた。此軟風は將して何處まで靡かせて何處で収まるか今の處一寸見當は付き兼ねると見られて居る。

それに今迄の経験から云ふと外注品の入荷は概觀して内注品の 5 倍位の數量に匹敵した影響を市場に與へるものである。その意味から 4、5、6 の 3 ケ月に於ける外注品の脅威は相當な威力を發揮するものとは思はれるが、現在では未だ一縷の望を捨てず安賣は慎しむ程度と見られて居る。

東京市況

丸鋼 環境で氣持はガラリと變る。前旬まで堅調だ、上伸だと騒がれた 9mm も若干の入荷に鈍調と變じ、外電高に一時 11 圓 20 錢まで行つたベースも反落して大口 10 圓 80 錢弱みを報ずる様になり、舶來も響かぬと頑張つた中丸も急に逃げ腰となり、外注入荷豫想に軟化した。まして前旬に於て西路の伸鐵に脅かされ氣味だつた 6mm の如きも生色なく賣散と見られて居る。然し氣持の割には全般に値段は下げ過ぎなのは餘燼未だ冷めずと云ふ處か。

角、平鋼 伸鐵の聲の 1 番喧しいのは角、平である。前旬來影響益々深刻で急に伸鐵の存在を認める様になつて小形物は厭氣がさしたと云はれて居る。然し一面角の 19mm 以上平の 75mm 以上の伸鐵の手の届かぬ處は未だ品薄に耽りを報ぜられて居る。

型鋼 中山の 50、65 も愈々常態近く還りつゝあり、之に反し 75 が 1 時 15 圓程度まで伸びたが近日 1 圓方反落した、不等山の共同分野 3 寸法も稍軟調となつたが其他の大型山形は概して堅調で等山 130、150 の如き品薄に寧ろ反撥氣味を傳へられて居る。溝、工は市場の數量としては大して多い感を持つて居らぬが切れ物高以外は素人筋にも行き亘つたのが原因して、兎角不安に驅られて相場に落ち付きを缺いて居ると見て居る筋もある。

鋼板 中板は其後依然反落已まず、今は何處で止まるかを問題にされる様になつた。1'6 の 3×6 は内注に、5×10 は外注の長尺物に脅かされて下放れを見せ 2'3 はあまり外注が出來て居らぬと見て他に比し寧ろ小耽り、3'2 は何か特殊需要に期待を繋いで 16 圓 50 錢位迄の押目買が現はれたと傳へられ、4'5 は最も品豊富に人氣悪く、賣手 15 圓唱へに買氣無しと云ふ程度と云はれて居る、6'0 は若干の需要期待が潜んで居る模様であるが、今の處 3×6 以外は無氣力と云はれ 9'0 以上は不相變東京シャア方面が相當數量の材料を擁して定尺で 14 圓 3、50 錢に受注すると云ふ噂に市場の需要はバツタリと傳へられて居る。

大 阪 市 況

丸 鋼 本日(6日)本稿起草中に次の如き2つの刺激材料がはいった。即ち1つは歐洲鋼材シンジケートの成立でバーベース£4-11-6 Cifといふ高値を報じ、他の1つは米國大統領ルーズヴェルト氏は5月1日を期し、米國の金輸出解禁を1部斷行することを承認したとのことである。以上の事實は我鐵鋼界に對して慥かに好材料であるには違ひないが、これを以て有頂天となるには時期尙早と云はねばなるまい。何故ならば前者は兎に角として後者の所謂米國の金解禁なるものは鐵鋼に關する限り大した影響を蒙ることは先づあるまいと見るのが至當だからである。従つて各問屋共目下日和見的態度を持して居り目先の見透しはつかぬ。5mmは大部分外注を仰いで居る品であるが目下賣行旺盛を極め、従つて供給不足から相場は14圓と目立つて高い。6mm, 8mmは伸鐵方面より順次手當あり、従つて相場は伸鐵の如き有様である。12mm各民間メーカーよりの荷廻り不順調なるため市中品掠れと云はれてゐる。ベース物は先般來行き過ぎのため目下鈍4、5圓方反落を演じた模様である。中丸は既報の如く市中品不足にて相場は相變らず高い。従つて大量の外注も成立した模様である。太丸不變。

溜め筏卯月の曇つきけり

角、平 鋼 角鋼は當所よりの出廻り悪しきため堅調を持続。殊に38, 65, 75mm等は市中品皆無とあつて相場は異常に高い。然し乍ら出足の鈍い品丈に商内の妙味に乏しい。平鋼は當所よりの手當少きためと民間メーカーも丸鋼の製作に力を注いで居るため市中

極端なる品掠れにて相場は非常に高い。小形ものは伸鐵方面よりドシドシ供給されるので氣配は凡調なるも當所寸法物は品不足で相場は高い。

型 鋼 小形アングルは當所積遅れ、伸鐵材料難等のため市中品拂底し従つて相場は13圓50錢カツチリを唱へられてゐる。近々外注品の入荷も相當ある模様である。中形アングルは日本鋼管並に當所よりの積遅れにて市中極度の品掠れとなり相場は遂に外注を上廻るに至つた爲めに外注した向きも相當あると云はれてゐる。大型アングルは過般當所よりの大量積出しのため氣配は軟調を傳へられてゐたが、昨今ではこれも殆んど消化されたため相場は幾分引締つた様子である。チャンネル2"×4"は14圓見當を唱へられ先づ順調なる足取りであるが、1½"×5"及び2½"×5"等は市中品切れとあつて25圓といふ法外な相場を唱へられてゐる。ジョイストは市中在庫普通にて概して氣配は凡調といはれてゐる。

鋼 板 1、2中板は昨今外注品の大量入荷のために相場は幾分引緩みの態といはれ不透明なる商狀を呈してゐる。厚板は當所よりの出廻り皆無にて殊に耳附鋼板の供給なきため切板は16圓50錢と目立つて高い。定尺物は外注品の大量入荷のため相場は玆許頭打ちと云はれてゐる。

線 材 引續き製品の賣行不良なるために買手は一齊見送りの態度を示し、従つて相場は先旬來又復20圓方大暴落を演じた。

鐵 力 板 目下需要期であるが引續き外注品の大量入荷のため相場はジリ安歩調を辿り場面は何等氣力を認め難い。

○歐洲大陸鐵鋼各シンジケートの近況

(昭和8年2月27日附在英松山商務參事官報告)

コンチネンタル・ワイヤー・ロッド・シンジケートを、形成する各國團體の代表者は、1932年12月9日ドゥツセル・ドルフに會合價格は引續き従前通り變更せざることに決定せるが、各輸出市場は最近一般に需要多少好調に向ひつゝありて、1932年44半期は現割當噸數27萬噸を凌駕すべき見込なれば、次期即ち1933年第14半期の割當噸數を30萬噸に増加するに決し、組合員は此方針の下に已に同期の取引開始を容認されたりと云ふ。

次期會合は3月始めブラツセルに於て開催の筈、大陸針金製品輸出シンジケートは12月8日同じくドゥツセルドルフに會合、1932年1月乃至9月の計算報告を通過したるが、本品市場は最近英、日、米の競争激甚となり、輸出方面は悪化しつゝありと云ふ。

大陸鐵鋼シンジケート復活の交渉は目下續行されつゝあるが、相互間意見の懸隔も次第に接近し來れるを以て、各國團體間に協定成立有望なりと傳へらる。尤も最近の會合は一工場に對する妥協未成立の爲決定は延期されたり、尙此新シンジケートはtube stripをも其中に包含せしめんとするものなる由。

大陸鋼カルテルは白耳義工場中に協定不同意のものありて、カルテル改造も久しく行惱の狀態に在りしが、昨年12月中旬漸く各種團體の代表者會合を見るに至れるも、種々困難の爲進行捗々しからざりしが最近漸く生産に關する協定成立したる由にて、該カルテルの5年延長は既定の事實として認められり、唯國際販賣機關設置に關する問題に付ては未だ議經らざるものゝ如く、割當額及組織の點に於て3月上旬更に會合協議を繼續する趣なり。(海外經濟事情 第6年第15號)

昭和8年2月中、神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表

(單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼の部		4	1	フープ及リボンの部		寸法不明	303	造船材料		線材の部		其他鋼材の部	
丸	鋼	5	1	計		リボン	3,248	3/4"	3	線材		特殊鋼	
10		6	1	フープ		計	349	1 1/4"	2	B.W.G.No.		丸	鋼
4mm	1	計	103	1/2"	3	フープ及リボン計		計	5	6	301	角	鋼
5	3	平	鋼	5/8"	50	條鋼計		0.7mm超	2,663	5	432	平	鋼
3/16"	37	13mm	3	3/4"	356	鋼板の部		鋼板(0.7mm以下)		4	12	鋼	板
1/4"	17	20	2	7/8"	10	(鋼板0.7mm超)		B.W.G.No.		3	41	其	他
5/16"	17	25	2	1	80	1/6"	153	30	83	2	37	計	
11/32"	1	31	3	1 1/4"	78	3/32"	92	0.5mm	60	1	71	其他鋼材計	
3/8"	9	3/8"	5	1 1/2"	56	1/8"	376	計	143	0	31	鋼材計	
13/32"	1	1/2"	21	1 3/4"	40	3/16"	130	5mm	39	00C00	16	鋼片、鋼塊	
7/16"	3	3/4"	15	1 7/8"	11	1/4"	76	8	10	5mm	100	鋼管の部	
15/32"	1	7/8"	58	2	44	5/16"	64	9	3	6.05	1	鋼管	
1 1/2"	3	1	30	2 1/16"	30	3/8"	41	3/8"	121	6.58	1	鋼管	
1 3/8"	1	1	41	2 1/4"	29	1/2"	11	計	600	7.21	1	鋼管	
5/8"	28	1 1/4"	28	2 3/8"	5	5/8"	7	鋼力板		12.7	1	鋼管	
1 1/16"	49	1 1/2"	34	2 3/16"	5	3/4"	5	lbs		線材計		鋼管	
3/4"	5	1 3/4"	2	2 1/2"	40	1	4	170	458	鋼管計		鋼管	
13/16"	2	2	17	2 3/8"	66	1 1/8"	13	100	568	鋼管		鋼管	
7/8"	5	2 1/4"	5	2 3/4"	17	1 3/8"	11	sheets	47	鋼管		鋼管	
15/16"	3	2 1/2"	10	2 7/8"	27	1 1/2"	5	100	2	鋼管		鋼管	
1	57	3	3	2 15/16"	25	1 3/4"	4	90	9	鋼管		鋼管	
1 1/8"	4	3 1/2"	6	3	8	1 3/8"	13	80	9	鋼管		鋼管	
1 1/4"	10	4	5	3 1/8"	141	1 1/2"	1	70	9	鋼管		鋼管	
1 3/8"	3	計	290	3 1/16"	150	1 3/4"	15	60	3	鋼管		鋼管	
1 1/2"	5	六角鋼		3 3/8"	91	1 3/8"	1	50	2	鋼管		鋼管	
1 3/4"	1	計	14	3 3/8"	83	1 3/8"	7	40	2	鋼管		鋼管	
2	6	其他の棒鋼		3 1/2"	151	1 3/8"	4	mixed	40	鋼管		鋼管	
2 1/8"	1	計	4	3 3/16"	41	1 3/8"	5	oil size	647	鋼管		鋼管	
2 1/4"	3	鋼管計	819	3 3/8"	367	1 3/8"	11	others	3,147	鋼管		鋼管	
2 3/8"	3	型鋼の部		3 7/8"	30	1 3/8"	32	計	4,934	鋼管		鋼管	
2 1/2"	3	等邊山形鋼		4	46	1 3/8"	20	鋼板計	8,340	鋼管		鋼管	
2 3/4"	1	1"	20	4 1/8"	15	1 3/8"	21	軌條及附屬品の部		鋼管		鋼管	
2 7/8"	1	寸法不明	88	4 1/4"	5	1 3/8"	21	軌		鋼管		鋼管	
3	4	計	108	4 3/8"	5	1 3/8"	3	Elevafor	21	鋼管		鋼管	
3 1/16"	1	溝形鋼		4 1/2"	15	1 3/8"	4	用	55	鋼管		鋼管	
3 1/4"	2	寸法不明	135	4 3/4"	10	1 3/8"	5	其	76	鋼管		鋼管	
3 1/2"	3	計	264	4 7/8"	5	1 3/8"	6	計		鋼管		鋼管	
3 3/4"	1	型鋼の部		5	72	1 3/8"	9	軌條		鋼管		鋼管	
4	3	等邊山形鋼		5 1/16"	8	1 3/8"	11	Elevafor		鋼管		鋼管	
4 1/16"	1	1"	20	5 3/16"	20	1 3/8"	12	用		鋼管		鋼管	
4 1/8"	1	寸法不明	88	5 1/4"	2	1 3/8"	20	其		鋼管		鋼管	
4 1/4"	1	計	108	5 7/8"	5	1 3/8"	22	計		鋼管		鋼管	
4 1/2"	1	溝形鋼		6 1/4"	10	1 3/8"	25	軌條		鋼管		鋼管	
4 3/8"	1	寸法不明	135	6 7/8"	10	1 3/8"	28	Elevafor		鋼管		鋼管	
5	2	mm mm		7 1/4"	30	1 3/8"	24	用		鋼管		鋼管	
5 1/8"	1	125×65	56	7 7/8"	36	1 3/8"	124	其		鋼管		鋼管	
6	4	150×75	25	8 1/4"	50	1 3/8"	計	2,658		鋼管		鋼管	
寸法不明	90	6"×2 1/2"	61	8 5/8"	57	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
計	408	6×3	15	9 1/4"	59	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
角	鋼	12×4	2	9 7/8"	77	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
3/16"	40	寸法不明	135	10	78	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
1/4"	10	計	264	10 1/2"	80	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
5/16"	10	球山形鋼		10 3/4"	82	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
3/8"	16	mm mm		11	91	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
1/2"	6	250×90	7	11 1/2"	92	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
9/16"	1	計	7	12	97	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
5/8"	8	鋼矢板		13	98	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
3/4"	2	計	333	14	102	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
7/8"	1	型鋼計	712	15	104	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
1	1			16	105	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
1 1/8"	1			17	106	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
1 1/4"	1			18	107	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
2	1			19	108	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
2 1/2"	1			20	109	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	
3 1/2"	1			21	110	1 3/8"	軌條			鋼管		鋼管	

昭和8年2月中當所品種別揚地別發送高 (單位噸)

分類		揚地別												計			合計
		阪神		京濱		名古屋		滿洲	其他		當所						
		品名	寸法	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間		官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	
厚鋼板	6mm以上	—	3,045	113	1,108	2	158	89	1,086	149	262	51	1,463	4,514	89	6,066	
中鋼板	1mm-6mm未滿	2	1,164	297	1,984	9	136	—	577	78	17	61	902	3,423	—	4,325	
薄鋼板	1mm未滿	—	1,189	5	656	2	—	—	13	—	—	42	20	1,887	—	1,907	
特殊鋼板	括	—	175	—	284	—	3	—	—	—	—	—	—	462	—	462	
硅素鋼板	"	—	194	—	635	—	—	—	—	207	—	221	—	1,257	—	1,257	
鋇力板	"	60	811	—	1,472	—	55	35	161	28	8	173	229	2,539	35	2,803	
大形丸鋼	100mm超	—	382	5	232	1	6	—	5	—	—	—	9	620	—	629	
中形丸鋼	36mm超	13	1,090	30	402	5	12	153	86	—	55	41	189	1,545	153	1,887	
小形丸鋼	36mm以下	—	1,136	20	653	—	29	854	65	117	4	496	89	2,431	854	3,374	
大形角鋼	100mm超	—	31	10	1	6	48	—	—	—	—	2	16	82	—	98	
中形角鋼	36mm超	—	195	10	147	—	85	12	—	—	3	2	13	427	12	452	
小形角鋼	36mm以下	—	337	—	194	—	15	414	—	—	—	2	—	548	414	962	
中形平鋼	巾55mm超	2	378	7	30	—	82	42	31	5	43	8	83	563	42	626	
小形平鋼	巾55mm以下	—	330	—	469	—	—	153	—	28	2	3	2	830	153	985	
特殊形棒鋼	半丸、六角	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	2	
スケル	角括	—	—	—	236	—	—	—	—	—	—	—	—	236	—	236	
大形山形鋼	等邊片100mm超	71	1,887	8	777	—	13	—	224	124	79	36	382	2,837	—	3,219	
中形山形鋼	" 50mm超	86	2,533	12	371	—	66	191	187	20	25	8	310	2,998	191	3,499	
小形山形鋼	" 50mm以下	4	665	7	573	—	201	—	30	—	1	60	42	1,499	—	1,541	
溝形鋼	括	232	1,164	57	362	—	146	21	2	140	46	3	337	1,815	21	2,173	
工形鋼	"	163	3,983	68	1,904	—	35	140	4	54	26	114	261	6,090	140	6,491	
特殊型形鋼	球山Z.T. 括	—	130	4	50	—	—	—	8	98	—	211	12	489	—	501	
鋼矢板	括	—	—	—	92	—	201	—	—	—	—	—	—	293	—	293	
重軌條	22mm以上	2,161	550	2,289	283	—	—	2,501	3,009	4	4,275	826	11,734	1,663	2,501	15,898	
輕軌條	22mm未滿	—	769	9	823	—	319	48	460	438	176	509	645	2,858	48	3,551	
軌條附屬品及鋼	括	109	416	613	23	—	6	539	275	9	8	11	1,005	465	539	2,009	
線材類	"	—	2,936	—	3,505	—	10	99	—	71	—	2,831	—	9,353	99	9,452	
販賣用鋼片	"	—	—	—	728	—	—	—	—	—	17	5,375	17	6,103	—	6,120	
販賣用鋼塊	"	—	—	—	—	—	—	—	—	15	—	140	—	155	—	155	
販賣用シートバー	"	—	3,951	—	—	—	—	—	—	3,250	—	2,219	—	9,420	—	9,420	
外輪	"	20	—	183	10	—	10	—	10	—	71	11	284	31	—	315	
車軸及鍛成品	"	3	244	—	243	—	—	15	—	—	—	35	3	522	15	540	
短尺鋼	"	—	223	—	41	—	—	—	36	—	128	18	164	282	—	446	
特殊鋼條鋼 括		—	67	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	68	—	68	
鋼材計		2,926	29,976	3,745	18,291	25	1,636	5,306	6,269	4,835	5,246	13,509	18,211	68,247	5,306	91,764	
販賣用屑鋼		—	—	—	38	—	—	—	31	244	1,084	1,744	1,115	2,026	—	3,141	

線材薄板鋇力板輸入速報

3月中旬 神戸自9日至17日
大阪自8日至17日
横濱自8日至17日

4月上旬 神戸、大阪自3月29日至4月7日
横濱自3月28日至4月7日

品名	区分	神戸	大阪	横濱	合計	神戸	大阪	横濱	合計
線材	B.W.G.No. 5	—	26	101	127	10	671	755	1,436
	其他	—	—	—	—	—	179	—	179
	計	—	26	101	127	10	850	755	1,615
薄板	0.7mm以下	10	26	108	144	—	—	—	—
	計	—	—	5	5	—	—	180	180
鋇力板		—	65	—	65	—	—	—	—
	計	87	1,025	1,360	2,472	307	1,251	480	2,038
	計	680	2,475	1,803	4,958	—	—	—	—

東京大阪市中相場

東京 3月18日 上 4月8日
大阪 3月15日 上 4月6日

寸法	3月中旬		4月上旬		月 旬	
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
丸 鋼						
6mm	12'00	11'30	11'70	11'20		
9	11'20	11'20	11'20	11'50		
12	11'60	11'60	11'70	11'80		
19	11'00	11'20	10'90	11'50		
25	"	"	"	"		
50	17'00	17'00	15'80	16'00		
65	18'50	"	16'00	"		
角 鋼						
9mm	11'80	11'50	11'60	11'50		
12	12'80	"	12'00	"		
15	13'00	"	12'20	"		
19	12'50	"	12'00	"		
38	14'00	13'00	14'50	13'00		
平 鋼						
6mm×38mm	12'50	11'50	12'00	11'80		
6×50	"	11'70	"	"		
6×75	14'00	12'00	14'00	12'70		
9×100	12'20	"	11'90	12'50		
12×100	"	"	11'80	12'80		
等 邊 山 形 鋼						
mm mm mm						
6×50×50	13'80	14'00	13'00	13'50		
6×65×65	16'50	15'00	14'00	14'80		
9×75×75	14'00	12'50	"	13'50		
5×130×130	11'50	11'50	13'00	13'00		
12×130×130	"	10'50	12'00	11'50		
15×150×150	11'20	"	11'70	11'00		
不 等 邊 山 形 鋼						
mm mm mm						
10×50×75	12'00	11'00	12'00	10'50		
10×75×100	12'50	13'50	12'50	13'00		
10×90×125	12'00	12'50	"	"		
9×100×150	11'50	10'50	11'80	11'00		
12×100×150	"	"	"	"		

寸法	3月中旬		4月上旬		月 旬	
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
溝 形 鋼						
mm mm mm						
5×50×100	15'00	14'50	12'50	13'50		
6×65×125	25'00	25'00	22'00	23'00		
3/8×3"×6"	21'00	23'00	23'00	"		
3/8×3×8	12'50	11'00	11'70	11'00		
9×90×250	"	12'50	"	12'50		
10×90×300	"	"	"	"		
工 形 鋼						
mm mm mm						
5.5×75×150	14'50	12'50	13'50	12'00		
7×100×200	10'80	11'00	11'50	11'50		
9×150×300	11'30	12'00	11'20	"		
12×150×350	11'00	10'00	11'50	10'50		
10×125×250	11'30	11'00	11'30	11'50		
鋼 板						
mm						
1'6×3'×6'	23'00	21'00	19'50	19'50		
1'6×4×8	"	24'00	20'50	22'00		
3'2×4×8	19'00	18'00	17'50	19'00		
3'2×5×10	"	"	"	"		
6'0×4×8	17'00	17'50	15'00	16'00		
6'0×5×10	"	"	"	"		
9'0×4×8	15'50	15'00	14'70	15'00		
9'0×5×10	"	"	"	"		
薄 鋼 板 (13 枚)						
英 川	—	—	—	—		
八 崎	75	78	65	69		
八 幡	75	78	65	69		
鋳 力 板						
米	{170lbs	30'50	29'80	29'80	30'00	
	{100	18'00	17'50	17'50	17'50	
英	{170	29'00	28'20	28'30	27'00	
	{100	16'00	15'50	15'60	14'00	
八幡	{170	29'00	28'70	28'30	28'00	
	{100	16'00	16'00	15'60	15'30	
線 材						
No. 5 #	165'00	173'00	130'00	140'00		

備 考 単位 100 kg につき (置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は 1 噸當り。鋳力板は 1 箱當り。

昭和 8 年 3 月中三港鋼材輸入數量表

(單位噸)

品 種	區 分	神 戸	大 阪	横 濱	3 月 計	前 月 計	本年累計	前 年 同期累計
丸 角 平 等 不 溝 工 鋼 板 鈹 軌 線 シ ー ト バ イ リ ン 鋼 其 計	鋼	88	639	143	870	411	1,553	2,453
	鋼	17	21	5	43	105	369	404
	鋼	314	6	200	520	287	1,090	1,874
	鋼	—	919	75	994	108	1,102	323
	鋼	—	—	1	1	—	1	432
	鋼	—	14	134	148	264	616	19
	鋼	20	—	11	31	—	50	564
	鋼	1,694	3,160	1,643	6,497	2,671	12,904	1,636
	鋼	—	—	—	—	143	154	5,613
	鋼	780	2,805	2,095	5,680	4,933	15,591	12,315
	鋼	—	62	38	100	76	228	690
	鋼	297	1,749	873	2,919	1,046	4,520	5,186
硫 石 ナ ク	炭	163	—	—	163	333	496	3,789
	タ	24	181	142	347	355	995	2,108
	リ	738	505	791	2,034	899	3,400	2,197
	ン	4,135	10,061	6,151	20,347	11,631	43,069	39,603
硫 石 ナ ク	炭	1,320	—	2,501	3,821	6,249	14,221	52,406
	タ	—	—	5	5	5	15	30
	リ	253	14	314	581	629	1,078	864
硫 石 ナ ク	炭	46	—	31	77	54	1,443	182
	タ	—	—	—	—	—	—	—

(單位噸)

品名	英	佛	獨	自	埃	和	典	合	關	J印	其他	計	本年度 累計
條及竿鐵(丸、角及平形にして徑邊又は幅15mmを超えざるもの)	2	—	37	50	2	—	3	27	—	—	—	121	
"(丸、角、平のもの其他)	23	—	546	4	8	—	46	2	—	—	83	712	
"(テ-形及アングル形)	—	14	36	—	—	—	—	—	—	—	—	50	
"(其他)	—	59	20	86	—	49	—	11	—	—	45	273	
レイツシユ、ブレ-ルト	—	—	35	—	—	—	—	—	—	—	7	42	
ワイヤーロード(巻きたるものにして徑5mmを超えざるもの)	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	10	
"(巻きたるもの其他)	—	765	164	1,719	—	—	35	1,016	—	—	—	3,699	
鐵板(金屬を鍍せざるものにして厚0.7mmを超えざる硅素鋼板)	—	—	—	—	—	—	—	10	—	—	—	10	
"(金屬を鍍せざるものにして厚0.7mmを超えざるもの其他)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
"(金屬を鍍せざるものにして厚3mmを超えざるもの)	2	10	437	242	—	—	38	3	—	—	—	732	
"(金屬を鍍せざるもの其他)	413	10	1,954	490	—	—	1	16	—	—	51	2,935	
"(錫鍍したるもの)(葉鐵及葉鋼)	2,387	77	1,52	—	—	31	—	882	—	—	173	5,075	
"(亞鉛鍍したるもの)	46	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	48	
"(其他卑金屬を鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
鐵リ線	5	—	6	—	12	—	23	—	—	—	1	47	
鐵帶	38	10	54	—	10	—	66	—	—	—	26	204	
パラボン、ワイヤ	217	221	227	26,32	—	—	—	—	4	—	782	4,083	
線擦バ-ド、ツイスト、ワイヤ	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8	
鐵特殊鋼(稅表一)	72	—	251	—	—	—	—	268	—	—	—	591	
"(稅表二)	40	18	13	—	80	—	90	—	—	—	64	305	
鐵道車輛用車輪及車軸	—	—	—	—	7	—	2	—	—	—	—	9	
鐵道車輛用タイヤ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
鐵道車輛用スプリング	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	3,253	1,184	5,306	5,226	119	80	304	2,251	4	—	1,234	18,961	
フエロシロ、マシコン及シリコ	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2	
其他の不可鍛成鐵合金	—	—	25	—	—	—	—	—	—	—	—	25	
シートバー(ティンバーを含む)	—	—	—	4	—	—	—	—	—	2,156	—	2,160	
インゴツト、プル-ム、ビレット及スラップ	—	—	353	—	—	—	—	—	—	748	—	1,101	
ケツグスチ-ル及バンブスチ-ル	—	—	—	—	—	—	25	—	—	—	—	25	
其他の塊及錠鐵	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	—	—	380	4	—	—	25	—	—	2,904	—	3,313	
銑屑及故鐵	51	—	—	—	—	721	—	9,936	—	2,450	43,590	46,091	
	9,059	195	—	282	—	—	—	—	—	21,178	6,691	48,062	